



06. 三國神社例大祭(三國祭)

坂井市三國町山王六丁目2-80(三國神社)

毎年5月に行われる三國神社の祭りです。江戸時代から続いており、20日には大小の神輿とともに、6基の山車が町内を巡行します。



07. 船簞笥 ※写真は坂井市龍翔博物館蔵

船に積んで、金品や帳簿など貴重品を収納しました。海に落ちても沈まず、水も入らないほど気密性に優れています。



08. 酒饅頭

もち米と麴で作ったお酒の香りがする饅頭で、店ごとに異なる風味と焼印が特徴です。江戸時代には殿様への献上品にも用いられました。



09. 船絵馬 ※写真は大湊神社蔵 坂井市龍翔博物館寄託

大湊神社や新保春日神社などには、船乗りたちが航海安全を祈願・感謝して奉納した船絵馬が多く残されています。その一枚が、坂井市龍翔博物館で展示されています。



10. 笏谷石

美しく加工しやすい石材として足羽山で採掘され、三國湊を経由して北前船で運ばれました。北海道から中国地方に至るまで、沿岸部を中心に笏谷石の製品が残されています。



11. 三國節

三國に伝わる座敷唄です。起源については、三國神社境内拡張の際の地ならし唄や、三國湊の船頭の船唄とする諸説があります。



12. 三國神社隨身門 坂井市三國町山王六丁目2-80(三國神社)

隨身門とは左右に武官神像を置く神社の門です。この門は三國湊が繁栄した明治時代の初期につくられました。高い技術がうかがえる彫刻や塗りなどが施されています。



13. 坂井市龍翔博物館 坂井市三國町緑ヶ丘四丁目2-1

2023年に坂井市の博物館としてリニューアルオープンしました。五層八角形の洋風建築で、明治時代の「龍翔小学校」の外観を模しています。

